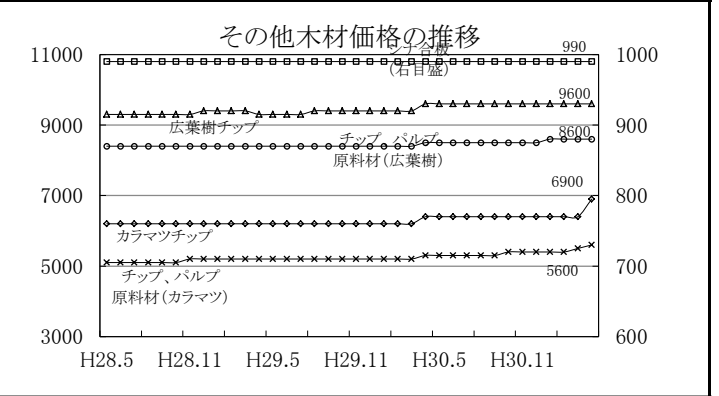
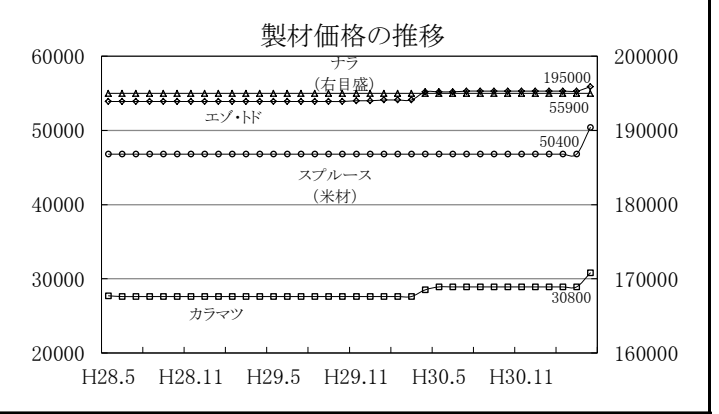
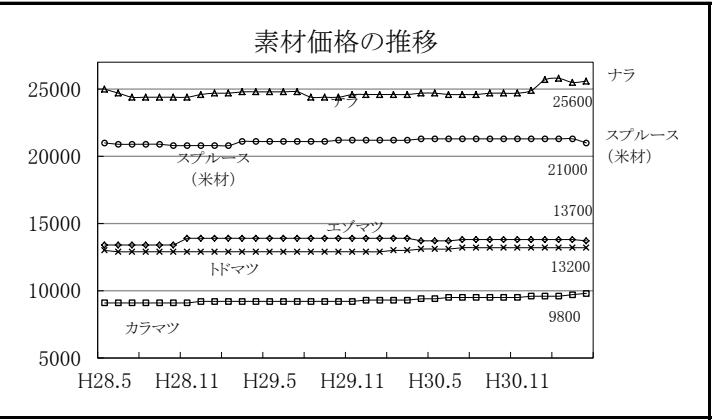


道内の木材市況概況(平成31年4月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差	市況の動向
素材	エゾマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,700	0	(道産材) ・エゾ・トド原木は、不足感は解消されつつあり、一部地域では例年並みまで回復している。市況は保合。 ・カラマツ原木は、地域によりばらつきがあるが、不足感は解消されつつある。市況は保合～強保合。 ・広葉樹原木の市況は、樹種によって保合～強気配となっている。 (外国産材) ・米材丸太の3月の輸入量は0千m ³ (前月3千m ³ ・前年同月0千m ³)。3月末港頭在荷量は7千m ³ (前月比76%・前年同月比96%)。
	トドマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,200	0	
	カラマツ	径14~18cm 長3.65m 品等込	工場着	9,800	100	
	ナラ	径30~38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	25,600	100	
	スプルース(米材)	径30cm上 長込 品等込	港頭オントラ	21,000	0	
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	55,900	0	(道産材) ・エゾ・トド製材の荷動きは製品ごとに異なるが、順調～やや低調となっている。市況は保合～強保合。 ・カラマツ製材は、先月と変わらず、梱包・パレットは注文が順調に入っている一方で、集成材ラミナの荷動きがやや低調となっている。市況は強含み～強気配。 (住宅着工戸数) ・3月の新設住宅着工戸数は前年同月比87%。 (外国産材) ・米材製材の3月の輸入量は1千m ³ で前年同月比96%。3月末港頭在荷量5千m ³ で前月比97%、前年同月比78%。
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	30,800	1,500	
	ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	195,000	0	
	スプルース(米材)	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 品等込	港頭オントラ	50,400	0	
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	990	0	市況は保合。
チップ、パルプ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	5,600	0	・チップ・パルプ原料材は保合。 ・チップは保合～強保合。
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	8,600	0	
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	6,900	0	
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	9,600	0	



注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。
 注2 価格欄の「-」は、当該調査月に当該調査品目の取引がなかったことを示す。
 注3 外国産材の輸入動向数量関係は、北海道木材輸入懇話会資料による。